

かごしまの巨木と出逢う



あなたに出逢えてよかった

ここには凜とした空間がある



- ◇ 日時:平成29年11月19日
- ◇ 講師:佐伯 直憲氏 (樹木医)
- ◇ 主催:フォレスト22
- ◇ 助成:かごしまみどりの基金



樹木医と巡る 名木・巨木見学ツアー in 北薩



あなたに出逢えてよかった

今回で、バスツアーも5回目の開催となりました。
晩秋の北薩地区の名木・巨木を訪ねる旅です。
樹木医 佐伯 直憲氏が専門的な立場で優しく丁寧にご案内いたします。

巨木たちとの出逢いの瞬間にあなたは、何を感じるのでしょうか？
より多くの気づきや感動を持ち帰ってください。

それぞれの巨木たちが、決して強いわけでもなく、繊細で微妙な環境の
バランスの中で生きていることを学ぶことでしょう。私たちは、地域の人々と
巨木との暮らしがいつまでも続くよう願うばかりです。

巨木たちの年輪には、多くの物語が積み重なっていると思います。

「あなたに出逢えてよかった」

あなたとの、出逢いの時空(とき)も年輪(記憶)となり刻まれます。

さあ、出かけましょう。



山崎郷地頭仮屋跡

(イチヨウ)



山崎のイチヨウは、国道328号線の山崎小学校近く、地頭仮屋跡の石垣の間に生育しています。

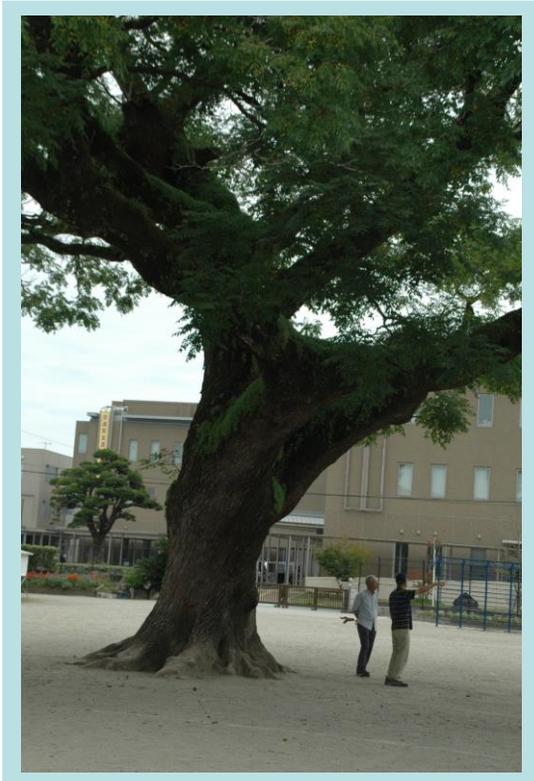
イチヨウは、古い時代に渡来し、社寺や街路樹として植栽されています。生態は、落葉高木で、雌雄異株であり、果実は、銀杏として食用とされています。なお、銀杏は食べすぎると食中毒を起こすといわれ、腹痛、下痢、嘔吐等の症状を起こすといわれます。ただ、大人でも40～50個で症状が出るそうです。しかしそれだけは食べませんが、未就学児は7個以上が危ないといわれますので注意しましょう。

県内で一番大きいものは、福山の夫婦イチヨウで、日本一は青森県深浦町にあり、幹回り22m高さ31mです。



盈進小学校

(センダン)



盈進小学校のセンダンは、指定天然記念物ではありませんが、高さ15m、幹周5mです。樹形がよく、県内でも有数の大きさの大木です。

センダンは、センダン科に分類される落葉高木で高さ5～15m内外、雌雄同株で成長の早い木です。葉は互生で2～3回羽状複葉で、花は淡紫の小さい花を5～6月に多数咲き、果実は10月頃黄色く成熟し、落葉後も長く枝に残ります。植栽は学校校庭によく植栽されています。

なお、「梅檀は双葉より芳し」といわれて香木とするセンダンは、ビャクダン科のビャクダンです。

なお、校庭にはクスノキ、ホウノキやダイオウショウ等も生育しています。

盈進小学校は、安政5年10月、宮之城第15代領主島津久治の英進館を起源とする歴史の古い小学校です。



宗功寺公園



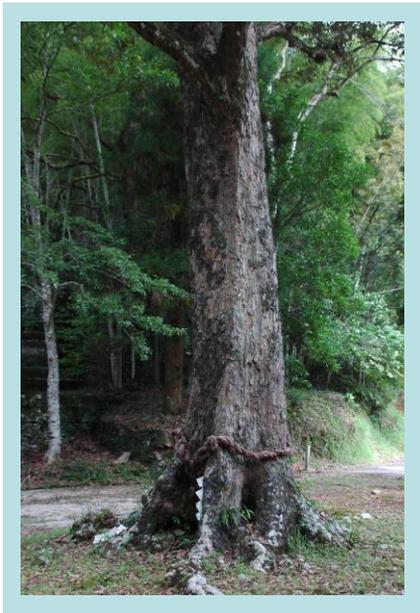
宮之城島津家の菩提寺「宗功寺」跡にある公園で、二代島津忠長(しまづただなが・ただたけ)をはじめ宮之城島津家累代の墓33基が残され、「宗功寺墓地」として県指定文化財となっています。

整然と立ち並ぶ墓石群は九州一の規模を誇り、国内でも珍しい墓所として広く知られています。



稲富神社

(イチイガシ)

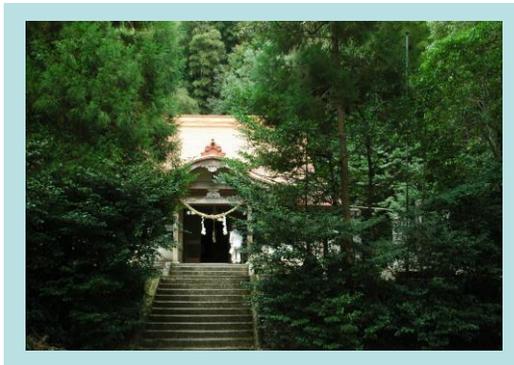


稲富神社のイチイガシは、幹周5,5m、樹高34m、樹齢800年で境内に4本生育し、境内には、イヌマキの大木も生育しています。

言い伝えによりますと、昔神様が当社を訪れた際、この木を伝って降りてこられたという言い伝えがあります。

イチイガシは、ブナ科の常緑広葉樹で暖地の山地に生育し、しばしば社寺の境内に植栽されます。

鹿児島県で一番大きいイチイガシは、国分の高座神社に生育していて、高さ35m、幹回り7.75mです。



(ツヌキ)



小木原

(オガタマノキ)



小木原のオガタマノキは、旧大口市農協小木原出張所跡に生育している。樹高は16m、幹周は、6.4mで市指定天然記念物です。環境省データでは、国指定天然記念物2本に次ぐ全国3番目の大木です。

国指定は諫早市小長井で幹周が9m樹高20mです。残りは、薩摩川内市永利のオガタマノキです。

オガタマノキは、モクレン科の仲間です。常緑高木です。「オガタマ」は「招霊(オキタマ)」の転訛といわれ、玉串に使われる等昔から神社と縁が深いです。



郡山八幡神社

(イチイガシ)



郡山八幡神社の社叢林は、イチイガシの大木等が生育しています。

社殿は国の重要文化財で、解体修理時に発見された木片の墨書により永禄2年(1559年)8月頃修理が行われていたことが判明しているが、この木片は「焼酎」に言及した日本最古の資料としても知られています。